

=====
統計メールニュース No.715(2015.2.17)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====
【本日の公表データ】

■労働力調査(詳細集計：平成 26 年 10～12 月期平均)

○役員を除く雇用者 5285 万人のうち、正規の職員・従業員は、前年同期に比べ 2 万人減少し、3281 万人。非正規の職員・従業員は 38 万人増加し、2003 万人。

○非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についての主な理由で最も多いものをみると、男性では「正規の職員・従業員の仕事がないから」が前年同期に比べ 7 万人減少、女性では「自分の都合のよい時間に働きたいから」が 23 万人増加。

○完全失業者 220 万人(前年同期に比べ 26 万人減少)のうち、失業期間が「1 年以上」の者は前年同期に比べ 16 万人減少し、86 万人と、2011 年 4～6 月期以降、15 期連続の減少。

○非労働力人口 4478 万人(前年同期に比べ 4 万人減少)のうち、就業希望者は前年同期に比べ 6 万人増加し、417 万人。就業非希望者は 18 万人減少し、3960 万人。なお、就業非希望者のうち「65 歳以上」は 63 万人増加。

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/4hanki/dt/index.htm>

■労働力調査(詳細集計：平成 26 年平均)

○役員を除く雇用者 5240 万人のうち、正規の職員・従業員は、前年に比べ 16 万人減少し、3278 万人。非正規の職員・従業員は 56 万人増加し、1962 万人。

○非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についての主な理由で最も多いものをみると、男性では「正規の職員・従業員の仕事がないから」が前年に比べ 9 万人減少、女性では「自分の都合のよい時間に働きたいから」が 21 万人増加。

○完全失業者 236 万人(前年に比べ 29 万人減少)のうち、失業期間が「1 年以上」の者は前年に比べ 15 万人減少し、89 万人と、2008 年以來の低い水準。

○非労働力人口 4483 万人(前年に比べ 17 万人減少)のうち、就業希望者は前年に比べ 9 万人減少し、419 万人。就業非希望者は 20 万人減少し、3965 万人。なお、就業非希望者のうち「65 歳以上」は 61 万人増加。

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/nen/dt/index.htm>

■家計調査(家計収支編)平成 26 年(2014 年)10～12 月期平均

○総世帯の 10～12 月期における月平均の消費支出は 259,090 円で、1 年前に比べ名目 0.3% の減少、実質 3.3% の減少。

<http://www.stat.go.jp/data/kakei/sokuhou/shihanki/index.htm>

■家計調査(家計収支編)平成 26 年(2014 年)平均

○総世帯の 2014 年における月平均の消費支出は 251,481 円で、1 年前に比べ名目で同水準、実質 3.2% の減少。

<http://www.stat.go.jp/data/kakei/sokuhou/nen/index.htm>

=====
□調査へのご理解・ご協力をお願いします。
=====

配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見,ご感想,配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

=====
このメールにお心当たりが無い方は,大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報システム課統計情報企画室

stat_m-news@soumu.go.jp